

新規
オプション
検査

脳血管疾患・心疾患の年間死亡者数はがんと同水準
「4人に1人」が動脈硬化を一因とする疾患で亡くなっています。

喫煙

運動
不足

肥満

高血圧

偏食



脳梗塞・心筋梗塞の 将来リスクお調べします!

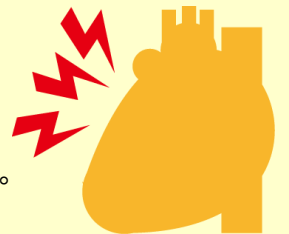
脳梗塞

寝たきりの原因にもなる疾患。
「3人に1人」が死亡か後遺症に



心筋梗塞

突然死の危険のある疾患。
年間「約15万人」が発症。



新しい検査で
発症危険度を
チェック!

血液検査でわかる脳梗塞・心筋梗塞の可能性

LOX-index ロックス・インデックス

検査の
特徴

◎ 動脈硬化の原因物質を測定

◎ 採血（約2ml）で検査可能

◎ 脳梗塞・心筋梗塞の
将来の発症リスクを予測

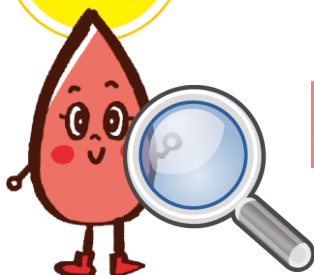
血液中に隠れている動脈硬化の
原因物質の量を調べる

酸化変性LDL



血管壁から
切り離されたLOX-1

検査では血液中の酸化した超悪玉コレステロール【酸化変性LDL】と、それを血管の壁に取り込んで動脈硬化を進ませる【LOX-1】というたんぱく質を測定します。検査によって得た解析データを過去の臨床データと照らし合わせ、動脈硬化の進行から将来の脳梗塞や心筋梗塞の発症危険度（リスク）を予測いたします。

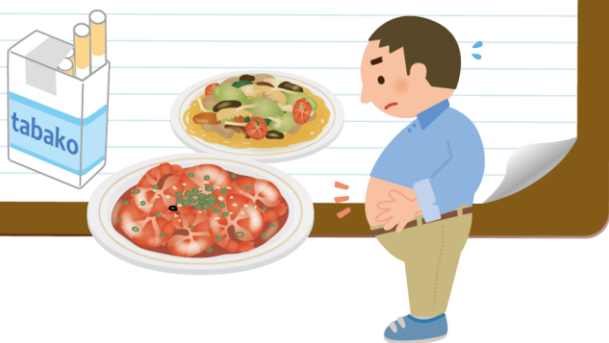


Q&A

よくあるご質問

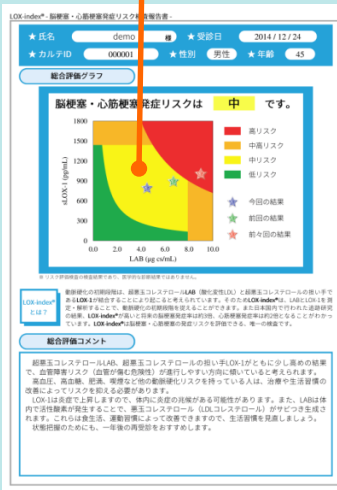
このような方にお勧めします

- 肥満気味である
- 高血圧、脂質異常症、糖尿病などの持病がある
- 脂っこい食事や塩辛い食べ物をよく食べる
- たばこを吸っているもしくは吸っていた
- 定期的に運動をしていない

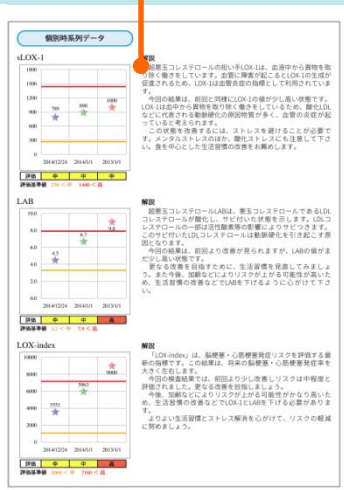


検査結果は、詳細なレポートでご報告致します。

発症リスクのレベルを分かりやすくグラフで記載。



過去の検査結果からの推移も一覧できる解説付き。



生活習慣改善のためのアドバイス別冊子つき

LDL-1を改善するために

LDL-1の値が高い方は血管の炎症が進んでいる傾向があります。

LDL-1の値を下げるためには

- 脂質検査をお持ちの方**
 - 高血圧や糖尿病などの疾患によって、LDL-1の値は高くなる傾向があります。これらの疾患をお持ちの方は、治療に専念することで、脂質・心臓病の発症リスクを下げる可能性があります。
- 脂質検査がない方**
 - 血圧を下げるような食事療法は、LDL-1の値を下げる効果があります。例えば、お酢やレモンなどの酸味や、香辛料を使うことで、塩分が少なくても美味しくいただけます。
- 食事の量（塩分）を減らす**
 - 中年以降は体質を下げることでLDL-1の値が下がることがあります。肥満の方は、適切な運動や減量で、体質改善を図りましょう。
- 運動療法**
 - 1日10,000歩程度のLDL-1の値を下げることがあります。また、喫煙はLDL-1の値を上げる原因となります。禁煙を心がけましょう。
- 禁煙**
 - 禁煙はLDL-1の値を下げます。
- お酒を飲む**
 - 適量のお酒はLDL-1の値を下げます。

生活を改善するために

LDL-1の値が高い方は、体質の酸化ストレスが高い傾向にあります。

LDL-1の値を下げるための生活習慣

- 基礎病をお持ちの方**
 - 糖尿病、脂質異常症などの疾患によって、LDL-1の値は高くなる傾向があります。これらの疾患をお持ちの方は、治療に専念することで、脂質・心臓病の発症リスクを下げる可能性があります。
- 脂質検査がない方**
 - これらの食材には抗酸化作用のあるビタミンC、E、βカロテン、ポリフェノール、エラグ酸などの成分が含まれています。パワフルな食材を選んでみましょう。
- 食事療法（食生活）**
 - 野菜は体内の酸化ストレスを軽減します。LDL-1の値を下げることで、LDL-1の酸化作用が弱まり、動脈硬化の進行が抑えられます。また、アルコールを適量に飲むことは、LDL-1の酸化作用のある食品を一緒に食べるのがおすすめです。

◆予約に関するお問い合わせ

検査費用：12,000円(税別)

公益財団法人愛世会 愛誠病院 日帰りドック

TEL：03-3961-5388(直通)

検査をご希望の方は、別紙「オプション検査申込書」の申込欄に○をご記入いただき、受付時にご提出ください